

「仕事と趣味編」

中尾 恵介



1. 退職前

51才でした。平成17年4月1日、自宅に帰って約30年間勤務した会社を1年後に退職する予定を立てたのです。退職後は、社会保険労務士およびFP（ファイナンシャル・プランナー）として独立します。しかし、退職時は52歳になり仕事は無我夢中でやるでしょうけど、何か足りないんですね。

生活のために仕事をする、家族のために仕事をする、趣味のために仕事をする、自分のために仕事をする・・・まあ、いろいろ仕事のあり方はありますけど、仕事の他に、今後、心から夢になるモノ・心から楽しめるモノ・ワクワクするモノが残りの人生においてはとっても必要で、また、仕事とこれらのモノのバランスをうまくとっていきたいと考えたのです。

で、これらのモノを「ゴルフ」にしました。ゴルフは、大きらいでしたが、年取ってから趣味と仕事を兼ねられるし、ステータスとしても、ゴルフが一番と思ったんです。

目標は、ゴルフについて、「語れる」ようになりたい！

まずは、ゴルフを好きになることからです。カッコからです。ゴルフウェア一式とゴルフクラブ・用品を一式購入し、すぐレッスンに通いました。イメージは、タイガーウッズ！ですが、散々です。

そんな時、地元では、ゴルフが盛んで毎年2回コンペがあっっていて、初参加したら142もたたいて何とドンケツ！最初は、「プロみたいな格好ですね」と色々話しかけていたキャディさんも、ドライバーでチョロした後、「第2打は何番で打てばいいの？」と聞くと「人それぞれですから・・・」と！

そこで、自宅の庭に母が植えていた花を全部引っっこ抜いてゴルフネットを立て芝を植え、毎朝1時間打ちっぱなしです。引っっこ抜いた花は、裏の畑に植え直しましたが、1か月後に全て枯れていました。

ゴルフを初めて半年後に、また地元でゴルフコンペがあったのですが、努力の甲斐あってなんと「92」で、ダントツ優勝でした。

それから、平成18年3月31日に予定通り、会社を退職するのですが、「趣味はゴルフです。」といえるようになっていました。気が付くと1年間のあいだにドライバー7回、アイアンセットを3回も買い換えていました。

でも、あれっ？まだ、何か足りない。

2. 退職後

退職して、当然、仕事はてんてこ舞いです。とにかく、前向きに「なんでも」「いつでも」、仕事をこなし、大好きな趣味になったばかりの「ゴルフ」に没頭していきました。

そこで、何か足りないモノが少し見えてきました。それが、妻の存在だったのです。妻は、ゴルフが大きらいでした。当然、私がゴルフに行っている事が、どうも気に食わなかったようです。

それに気が付くやいなや、すぐ、洋服買いに行こうと妻にウソをつき、ゴルフショップに連れて行きまして、ゴルフクラブなどを一式購入しました。その時の妻の一言です。「ゴルフクラブは1本でいいのに・・・。」

現在、妻も他の会社を退職し、私の仕事と趣味のゴルフの重要なパートナーになりました。妻も努力の甲斐あって、今や90を切るゴルフをしています。2人で、ゴルフ会員権も買いました。仕事が詰まって息抜きする時、いつでも2人で、そこに行けるのです。

やっと、夫婦揃って仕事と趣味のバランスがうまくとれ、最終的に足りない何かやと充足されたのです。

想像してください。ある朝8時、妻と庭でモーニングを食べながら、「今日は晴れてるから、2人でゴルフ行こうか？」って、夢ですか？

中尾恵介氏
プロフィール

J A 福岡県信連に入会後、人事総務関連・J A の資産管理事業等を指導し、平成18年に退職後【F P 社労士総合コンサル事務所】を設立。現在、社会保険労務士およびF P 講師として全国をとりまわると同時に福岡大学・九州産業大学・中村大学のF P 特別講師も務める。